

平成26年度第2回さぬき市コミュニティ放送番組審議会 会議要旨（要約）

1 日 時 平成27年3月18日（水） 午後3時00分から午後4時30分まで

2 場 所 寒川公民館 1階 第3会議室

3 出席者〔委員〕池本正文 金岡エミ子 福西マリコ 藤井美栄子  
藤井可郭 松木貴俊 松下肇 森安啓子

〔事務局〕地域情報課長 水次浩二

主査 児玉和己 主任主事 横田雄介

〔傍聴〕0名

- 4 議 題
- (1) さぬき市コミュニティ放送自主放送番組編成について
  - (2) 文字放送・データ放送について
  - (3) さぬき市コミュニティ放送自主放送番組編集基準（案）について
  - (4) その他
    - ①放送法に基づく報告について
    - ②参考資料

5 会議の内容は、次のとおりである。

発言者	意見概要
(事務局)	平成26年度第2回さぬき市コミュニティ放送番組審議会を開催させていただきます。 本審議会につきましては、さぬき市コミュニティ放送番組審議会規則第4条第2項に規定しております過半数の方の委員が出席していただいておりますので、この会議は成立したことを皆様にご報告いたします。 審議に入らせていただく前に、さぬき市コミュニティ放送番組審議会の藤井会長からごあいさつをいただきたいと思っております。
(会 長)	(会長あいさつ)  では議事に入らせていただきます。今日の議題は4件ございます。 はじめに「さぬき市コミュニティ放送自主放送番組について」を議題といたします。 事務局から説明をお願いします。

(事務局)	さぬき市コミュニティ放送自主放送番組について資料に基づき説明
(会長)	ただいま、さぬき市コミュニティ放送自主放送番組についての説明を受けました。これについてご質問・ご意見ありましたらご発言をお願いします。
(委員)	みんなのテレビの説明の中で、投稿41本で、35本が放送されたと聞いたのですが、残りの6本は同じようなニュースだったから放送していないということでしょうか。
(事務局)	ニュースの中で2本放送していたら、制作本数は1本として数えています。投稿いただいた41本は全て放送させていただいております。
(会長)	ほかにありませんか。
(委員)	ここ1年ぐらい同じようなニュースしか放送していないように思います。一昨年に比べてスタッフが減っているのですか。
(事務局)	一昨年から比べて人数的には減ってはいません。今年度は3名の正規職員と、2名の嘱託職員で編成する予定でしたが、嘱託職員の入れ替わりがありまして、なかなか安定した体制で取材にいけておりません。実質4人で取材をしていた形になります。
(委員)	ニュースを見ても、卒業式や卒園式、地域の祭りなど一般的なものしか放送してなくて掘り下げたものが少ないと思います。NHKや他の民放は、40分くらいのニュースの時間の中で、普通の話題だけではなくて、いろいろな企画物とかを入れて変化を出して見てもらうようにしていますが、ケーブルテレビは単調なニュースばかりを放送しているから、途中で見るのをやめてしまうんです。そういうことに気を付けてもらわないと、せっかくお金をかけて市民の皆さんに見てもらっているのにもったいないと思います。人が足りないなら入れてもらえばどうでしょうか。
(事務局)	ご指摘のとおり、番組を制作している側もそういうものを作っていきたいという思いはあります。しかし人間的なこともありそういうものができないため、なるべく時間をかけず、多くの話題を提供できるニュースの制作が中心になってしまっています。

(委 員)	普通のニュースだけでは面白くない。でも番組を作るのには人手がいると思いますが。 嘱託の人のレベルアップを早く図るとか、だめなら代えてしまったらいいのではないのですか。
(委 員)	基本的に嘱託職員の募集かけるときは、経験者のみではなくて、興味がある方も含めて募集しているのですが、実際募集してきてくれた方の中に経験者はいませんでした。
(委 員)	興味がある人ならいいのではないですか。
(事務局)	そうなのですが、実際入ってみて思っていたのと違ったのか、今年度に関しては、この1年の間に何人か変わってしまっている状況です。育成する間もないままでニュースに偏った放送番組になっております。
(委 員)	事情はわかりました。
(会 長)	<p>CMSがありますよね。11チャンネル。CMSは大きな会社で、スタッフもすごい人数を採用して制作していると思います。だから四国新聞に載っている番組表見ても、さぬき市とは内容が違いますよね。行政がするのは限度があると思いますが頑張ってください。</p> <p>あと、CMSも開局当時はさぬき市より劣るぐらいのレベルだったと思いますが、今はいろんな番組を工夫して放映しています。その中でCMSのニュースありますよね。さぬき市も同じようなニュースだけでも、その日に何の話題が放送されるのかわかりません。CMSはニュースの冒頭にその日のニュースの項目を示しています。手間がかかるかもしれませんが、視聴者からすると項目がニュースの冒頭に出ることで見たい話題が放送れるのが分かるので、選択制の幅が広がるのではないかと思います。</p>
(事務局)	今、会長がおっしゃられたように、NHKや民放のニュース番組でも、ニューストピックを冒頭に出しております。視聴者にとって親切な事だと思いますので、コミュニティ放送でも可能であればニュースの冒頭で、そのトピックを出せるように努めていきたいと思っております。
(委 員)	災害企画とかはどうでしょうか。丸亀市は立派な防災団体がありますよね。こちらはそういう団体はないですよ。部分的に活動している団体はいます

	が。さぬき市は津波何メートルくると予想されているのでしょうか。
(事務局)	最高3.8メートルだそうです。
(委員)	津波にスポットを当てた防災番組はどうでしょうか。市のためにもなるし、関心も高いと思います。人とかグループとか、地域にスポットをあてて企画してみてください。
(委員)	アナウンサーのことで質問です。今アナウンサーは一人だけです。いつ見ても365日同じ顔で同じ声で、あの方がいけないというわけではありませんが、ほかのテレビ局はいろんな人を変えて放送しています。他のアナウンサーの方を起用して変化つけたらよいと思うのですが。
(事務局)	アナウンサーに関しては委託をさせていただいております。委託先に2名体制いけるかどうか確認してみます。 アナウンサーが変わった場合、同じレベルのアナウンサーが来てくださればありがたいのですが、こちらが望んでいたレベルの方が来るかわかりません。事前にテストをすとか、その辺が難しいところがあります。
(委員)	カメラテストはしないといけないと思います。 新たにアナウンサーとなる場合は、原稿を読んでもらったりしなければいけないなと思います。
(事務局)	意見をいただきましたので、委託先と協議し、今後検討させていただきたいと思います。
(委員)	市民ディレクターの件で質問です。委員の松下さんも市民ディレクターですが、他のディレクターも作品を投稿しているんですか。
(事務局)	今年度は番組審議会の委員もしてくださっている松下さんが多く投稿してくださっています。他に投稿があったのは松下さんの他2、3名の決まった方です。
(委員)	それは市民ディレクターの責任であると思いますので、私の方でも他のディレクターに投稿するよう話をしてみます。最近、みんなのテレビコーナーの審査が厳しいところがあるように思います。

	<p>今、作品はS C Nニュースの中でみんなのテレビコーナーで紹介していただいています。ですから、それに準ずるようなレベルの高い作品を出しなさいと。昔は「みんなのテレビ」という市民からの投稿する番組があって、いろんな作品を採用してくれていたのですが、今は違います。なので、投稿しづらいのかなと思います。</p>
(事務局)	<p>他に意見はございませんか。ないようでしたら次に「文字放送・データ放送」についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。</p>
(委員)	<p>文字放送・データ放送について資料に基づき説明</p>
(会長)	<p>議題2の文字放送・データ放送についてご意見・ご質問ございませんか。</p>
(委員)	<p>スポンサーの放送件数が年々減ってきていますね。</p>
(事務局)	<p>景気も影響していると思います。ピカラにさぬき市でもCMを流してもらえようをお願いをしているのですが、返事保留のままです。</p>
(会長)	<p>スポンサー放送は市外からの依頼もあるのですか。</p>
(事務局)	<p>さぬき市以外からの依頼はほとんどありません。コミュニティ放送が市内のみの放送なので、ほとんど市内の方からの依頼となっています。</p>
(会長)	<p>データ放送のお悔み放送ですが、四国新聞のお悔み欄には載っているのに、さぬき市のケーブルテレビのデータ放送に載っていないなど、マッチングしないときがあります。ご遺族が選択できるようになっているのですか。</p>
(事務局)	<p>死亡届を出していただくときに選んでいただくようになっています。データ放送を希望された方の情報だけがこちらに回ってきますので、そちらを掲載するようにしています。</p>
(事務局)	<p>死亡届を出されたときに、広報紙に掲載するか、データ放送、音声告知で放送するかどうかのご意向を確認したうえで掲載しています。聞いたところによると半数以上の方が公表しないでほしいというご意向のようです。</p>
(委員)	<p>さぬき市の全世帯数、ピカラの契約数はどのくらいでしょうか。</p>

(事務局)	ピカラの契約は約1万5千世帯です。11月末のデータではさぬき市の世帯数の7割ということで把握しています。
(委員)	変化はあまりないのですか。
(事務局)	やはり人口が減少傾向の中、加入者数は現状を維持するのが精いっぱいだと思います。
(会長)	他にありませんか。では次に議題3に移ります。議題3については審議会召集時には上がっていなかった議題です。では「さぬき市コミュニティ放送自主放送番組編集基準(案)について」事務局の説明を求めます。
(事務局)	さぬき市コミュニティ放送自主放送番組編集基準(案)についてを説明。
(会長)	議題3について趣旨説明をしていただきました。ご意見・ご質問がありましたらお願いします。 これは議会の議決を求めたりするものではないのですか。
(事務局)	その必要はありませんが、放送法で基準を変更するときは番組審議会の意見を聞くことが規定されていますので、この場でお諮りさせていただいております。
(会長)	万全を期して放送されていると思います。他の委員さんでご意見等はありませんか。
(事務局)	今回の分が変更になったからといって、すぐにさぬき市コミュニティ放送の内容が変わるとか、放送の仕方が変わるとかは全くございません。
(会長)	他に意見はありませんか。では次に議題4「その他」に移りたいと思います。事務局から説明をお願いします。
(事務局)	「その他」放送法に基づく報告について説明
(会長)	説明を受けた件に関しまして、ご質問。ご意見はございませんか。
(委員)	資料3の市民に災害時の避難経路や避難方法を紹介する番組制作について。平成25年の第1回でも意見が出ておったのですが。

	<p>毎回意見出ていますが、制作されていないですね。</p>
(事務局)	<p>先ほども説明させていただきましたが、臨時職員は今年度当初2名を採用していたのですが、2名とも退職してしましまして。補充職員として採用した2名のうち1名が現在勤務している中、人力的にニュース以外の番組がなかなか制作できていない状況となっております。</p>
(委員)	<p>25年から毎年意見が出ているのに、なぜ制作できないのですかね。その辺のところを考えてもわかないといけないと思います。検討してください。</p>
(会長)	<p>総務部の中に危機管理室がありますよね。危機管理担当の方からテレビを有効に利用した番組作りを要望するべきではないかなと思います。</p>
(事務局)	<p>危機管理室も人力的なものもございまして、かなり超過勤務が多いようなので、この4月の人事異動でその辺りがどれほど変更されるかはわかりませんので、防災番組についてはもう少しお時間を頂ければと思います。</p>
(委員)	<p>よろしくをお願いします。</p>
(会長)	<p>それともう一つ。番組審議会とは関係ないかもしれませんが、参考までに教えてください。音声告知放送は地域情報課の所管ではないのですか。</p>
(事務局)	<p>機械そのものは、地域情報課で施設管理等を行っています。</p>
(会長)	<p>ではお尋ねします。お悔み放送や地域の催しの放送の際に少し耳障りな音が聞こえます。ストップウォッチで計ったら20秒スパンに入っているようです。</p>
(事務局)	<p>電子音みたいな「ピピッ」という音ですかね。</p>
(会長)	<p>あの音は除けることはできないのですか。</p>
(事務局)	<p>詳しくは私もわかりませんが、あの音は機械と機械の間でちゃんと繋がっているかどうかを確認する信号音です。</p>
(会長)	<p>システムを変える前はお悔み放送1件終わったらしばらくは置いて次の放送をしていましたよね。放送の仕方も変えてしまったのでしょうか。あと、</p>

	音声告知放送受信機はアンテナもついているので、内臓のバッテリーはあるのでしょうか。
(事務局)	乾電池で動きます。
(会 長)	災害の時は、あの機械を持ち出して情報を聞き入れることが可能だということでしょうか。
(事務局)	はい、そうです。
(会 長)	FM放送も受信するんですね。コミュニティ放送も聞けるんですか。
(事務局)	コミュニティ放送は同軸ケーブルで接続されていれば聞くことができます。災害時に屋外へ持ってでるときはFM放送を聞くことができます。
(会 長)	地域情報課から音声告知放送受信機の取り扱いについての説明がなかったですね。業者から説明はあったのですが、親切身が全くなかったんです。
(事務局)	市の方からは、それに関しての周知のパンフレット等はお渡ししています。
(会 長)	コミュニティ放送も24時間すべて受信できているんですね。
(事務局)	確認します。音声告知放送の一番の主目的は、防災、災害時の放送ですの で。
(会 長)	非常時に放送できるかはわかりませんが。 音声告知を放送する設備が今は学校にはないんですね。
(事務局)	昔は学校や自治会館にも設備を置いていましたが、今は置いていません。
(委 員)	はい。学校では音声告知放送を聞くだけですわ。
(会 長)	わかりました。では、信号音についての対応をお願いします。
(委 員)	メーカーに言えば直るのではないんですか。

(事務局)	はい、恐らくメーカーにこういった意見があったと言えば、多少なりとも調査等はできると思いますので。
(会長)	他にご意見ありませんか。
(委員)	はい。27年度の番組編成についてお聞きします。企画番組の「さぬき・まちの健康応援団体操」なんですが、これは毎年放送するのですか。
(事務局)	一度撮影しておいたものを番組枠を設け放送しています。今は平成24年度に撮影したものを放送しています。ずっと同じものなのでまた撮影し直すか新たに作り直す予定です。
(委員)	これは絶対放送しないとイケないんですか。
(事務局)	放送しないとイケないといいますか、体操の普及委員が自分たちで作った体操で、体操を普及することで市民の皆さんの健康維持が出来ればということで、放送しています。
(委員)	私は全然知らないし、この番組必要なのかなと思ってですね。
(委員)	立ち上げだけで、あまり活動もしていないような気がしますけどね。
(事務局)	体操を広めるためにコミュニティ放送でもずっと番組枠を設け、放送してきました。だいぶ下火になっているので国保・健康課からも依頼を受けて、今年度は健康応援団体操の教室の様子をニュースでも取り上げさせていただきました。
(委員)	あともう一つ、「げんない学園」についてです。さぬき市内の高等学校は志度高校だけではないですよ。先日、津田高校の校長先生が、学校の取り組みを放送してもらえることは生徒にもいい影響があるんですけどおっしゃっていたんですね。他の高校もいろんな取り組みをしていると思うので、そちらも取材していただきたいです。
(事務局)	津田高校は新聞部さんも活躍されていますよね。
(事務局)	市には幸い4つの高校がありますので、視聴者の方に偏った取材をしていると思われぬよう努めていきたいと思います。

	<p>例えば寒川高校はうちとしてもアクセスしやすいですし、石田高校も園芸科など多様な科がありますから、それぞれの学校の取り組み等を紹介できたらと思います。</p>
(委 員)	<p>あと自分が関係している団体のことで言いにくいのですが、伝承料理は伝えていかないと消えていってしまいます。例えば調理器具のホーローとか、カンカン寿司の押しぬき型とかも。伝えていかないといけないようなものはケーブルテレビでぜひ取り上げてもらいたいと思います。長尾にも伝承料理がありますよね。</p>
(委 員)	<p>長尾の辛立にはすばき寿司という伝承料理があります。伝承料理を指導する人も少なくなってきましたからね。</p>
(委 員)	<p>地元でもあまり知られていない伝承料理があるといことを市民の方にも知ってもらうためにケーブルテレビで取り上げていただくのが一番いいと思います。</p>
(会 長)	<p>ほかに、議題 1 から議題 4 にまたがってご意見、ご質問ございましたらどうぞ。</p>
(委 員)	<p>平成 26 年度の番組編成について質問です。平成 20 年の 2 月に放送した番組「みんなで作ったミュージカル」ですが、また平成 26 年度に放送するんですかね。</p> <p>ミュージカルってどこの学校でもしているのではないんですか。</p>
(事務局)	<p>それぞれニュースの中では取り上げさせていただいていますが、少し時間をかけて取材していた番組でありまして、古い番組ですが放送させていただきました。</p>
(委 員)	<p>市民ディレクターについて質問です。前はもっと投稿がありましたよね。撮影レベルを上げないといけないということで、皆さん尻込みしているとおっしゃっていたんですが、投稿していただいたら謝礼とかはお出ししているんですか。勉強しなさい、レベルを上げなさいというだけではいけないと思います。放送をしてあげるだけではなくて何かしらの謝礼などを出してあげたらどうでしょうか。</p>

(会 長)	さぬき市に老人クラブ連合会というのがありまして、各地区に一名ずつ広報委員がいます。その広報委員が市民ディレクターと兼務になっているんです。実は委員の松下さんもそうなのですが。広報委員には年に1万円出しているんです。
(委 員)	投稿したら、その上にプラスして何かをあげるとか、投稿していなくても1万円をお渡しするのはどうかと思います。ケーブルテレビの取材に行くスタッフが足りないというのであれば、市民ディレクターの人たちを利用したらどうでしょうか。
(委 員)	市民ディレクター本人から言わせていただきます。会長が今おっしゃっていましたが、老人クラブの広報委員に出される1万円はいろんな経費で使うんですけど、例えばNHKに投稿するとか、ケーブルテレビに投稿するというのはなんともないんです。私どもは別に地位とかそんなのはないですから。逆に貰うとまた妙なことになってくると思いますので、なくても構いません。一般論として、市民ディレクター以外の投稿する方からすると、例えばCDとかDVDとかの謝礼をもらえればいいのかなどは思います。
(委 員)	レベルアップしてという割りに、何も無いのはおかしいですよ。
(委 員)	それは自分の力ですから、それはそれでいいですよ。だから、その辺りは向こうに判断してもらってですね。
(会 長)	一種のボランティアみたいなものですよ。
(委 員)	この前婦人会の生活文化展なんかでもですね、朝一番に来てカメラ据えてずっと終わるまで撮影して下さって、どこまで放送されたかはわかりませんがね。
(委 員)	謝礼をくれるから投稿してくれるといわけではないとは思いますがね
(委 員)	作品を投稿して、それが放送されたらまた次も頑張ろうという励みになりますしね。
(会 長)	何年か前に出したけど放送されなかったという声を聞いたことがあります。ただスタッフも編集して原稿作ってナレーション入れてという作業は大

	<p>変ですよ。かといってローカルの身近な情報なので、それを市民も待ち望んでいますからね。そういった意味の兼ね合いをもって取り上げてもらいたいですね。</p>
(委 員)	<p>田舎なのでテレビに出るということに魅力を感じます。</p>
(委 員)	<p>身近な人をテレビが出たら話しの話題にもなるし、また誰か出てないかなとコミュニティ放送を見るようになると思います。偏って映すのではなくて、皆がテレビに参加しているというような感じで取り上げたら、放送を見てくれるのではないのでしょうか。</p>
(会 長)	<p>他に無いようであれば閉会したいと思います、他に意見はございませんか。</p>
(事務局)	<p>ケーブルテレビを利用した求人情報の公開について資料に基づき説明</p>
(会 長)	<p>水次課長から資料の説明をしていただきました。ハローワークは国の機関ですから、対象はさぬき市のケーブルだけではないんですよね。</p>
(事務局)	<p>話しがきているのはさぬき市のコミュニティ放送だけです。</p>
(会 長)	<p>他のケーブルテレビには依頼していないんですか。</p>
(事務局)	<p>依頼しているかどうかの確認はできていません。</p>
(委 員)	<p>普通、求人というと新聞でも掲載料が高いんです。これは無料で載せようとしているんですよ。よく検討した方がいいと思います。 業者の名前載せるだけで広告になりますよね。</p>
(事務局)	<p>事務局も会社名の掲載については検討が必要と考えています。終業時間や職種、給料、その他詳しいことはハローワークに問い合わせてくださいという内容が一番ベストかなと現時点では考えております。</p>
(委 員)	<p>ケーブルテレビにどれぐらいのメリットがあるかどうかを考えた方がいいと思います。</p>

(事務局)	さぬき市も就労支援員を設けるなどして市内の企業等に就職斡旋をしておりますので、一人でも多くの市民の方が希望している企業などに就職できればそれはそれでいいのかなと思います。
(委員)	ハローワークはお金を出してくれないんですよね。メリットがあるかわからないので、よく考えてみてください。
(事務局)	求人、求職のミスマッチの解消を図るとともに、地元企業の人材確保を支援するというので、悪いことばかりではないと思いますけどね。
(委員)	仕事を求めている人は、すぐにハローワークに出向くと思います。
(会長)	それこそ企業にスポンサー料を出してもらえばどうでしょうか。人材が必要なら。
(委員)	ハローワークで企業にケーブルテレビで放送するか話をしてもらって、放送を希望するというなら契約としてスポンサー料いただければいいと思います。
(委員)	この件に関して、番組審議会だけで結論ださないといけないといわけではないんですよね。
(事務局)	はい。審議会の方でお話しさせていただき、今後、今日いただいた意見を参考にハローワークとも相談していけたらと思います。
(会長)	執行部において、これを具体的にどうするかというのは内部で決めることであって、いきなり白紙で出されて審議会で結論を出すのは難しいですよ。
(事務局)	結論というのではなくて、審議会の参考意見をお聞きして最終的に決定したいと考えております。
(会長)	市当局で十分検討していただければと思います。 それでは閉会の時間も近づいてまいりましたので、本日の会議を閉会してよろしいかお諮りします 本日はお足元の悪い中、また年度末でお忙しい中、熱心に協議いただき誠にありがとうございました。さぬき市コミュニティ放送には今日出た様々な

意見を少しでも反映していただけるようお願いを申し上げます。我々委員の任期は平成26年度と平成27年度の2カ年の委員の委嘱を市長から受けております。もう1年ありますので、もう1年審議した結果を市長に答申する形となります。協議する議題は毎回限られています。諮問された案件でありますので、そこを放送法に基づき、法律に基づき、また番組審議会規則を受けて審議しております。ある程度限られた中での委員会活動となりますが、ご了解いただき、平成27年度にも2回委員会が開かれますので委員の皆さまにはさぬき市コミュニティ放送発展のために活発な協議をしていただき、少しでも意見を反映していただくように市長に答申したいと思っております。

それでは、以上をもちまして平成26年度第2回さぬき市コミュニティ放送番組審議会を閉会させていただきたいと思っております。本日はみなさんお忙しい中誠にありがとうございました。